

# 練馬区議会議員名簿

議員定数50人 (在職議員50人)

(令和4年6月22日現在)

氏名	会派	電話	住所
関口 和雄	自民党	3998-1752	〒176-0021 貫井3-53-8
小林みつぐ	自民党	3999-3471	〒176-0024 中村1-3-3
小泉 純二	自民党	3970-8615	〒179-0074 春日町6-6-39-603
藤井たかし	自民党	5905-0533	〒178-0065 西大泉3-29-20
西山きよたか	自民党	3996-7004	〒177-0041 石神井町2-31-14
かしわざき強	自民党	3924-7789	〒178-0062 大泉町4-34-5
笠原こうぞう	自民党	3990-3773	〒177-0034 富士見台1-26-19
福沢 剛	自民党	6317-7044	〒176-0006 栄町1-2-901
田中ひでかつ	自民党	3999-0792	〒179-0075 高松1-9-7
上野ひろみ	自民党	3939-0646	〒179-0073 田柄4-36-34
田中よしゆき	自民党	5903-9417	〒177-0044 上石神井4-8-8
かわすみ雅彦	自民党	6761-0007	〒177-0042 下石神井2-34-5-101
かしままさお	自民党	6904-4363	〒178-0064 南大泉3-9-22
柴田さちこ	自民党	3921-0303	〒178-0063 東大泉3-4-3-204
たかはし慎吾	自民党	3408-6675	〒179-0085 早宮2-10-3
佐藤 力	自民党	4500-1756	〒179-0076 土支田1-6-19
つじ 誠心	自民党	6906-6845	〒179-0081 北町8-21-3-E306
宮原よしひこ	公明党	3948-5722	〒176-0013 豊玉中3-28-15-406
うすい民男	公明党	6760-1162	〒177-0041 石神井町3-3-33
吉田ゆりこ	公明党	3933-3489	〒179-0081 北町6-35-27
柳沢よしみ	公明党	3594-7510	〒177-0051 関町北5-5-8-505
酒井 妙子	公明党	6909-2960	〒179-0072 光が丘3-3-4-922
西野こういち	公明党	6272-4249	〒176-0021 貫井3-22-11
平野まさひろ	公明党	6362-3768	〒178-0065 西大泉5-4-8
小川こうじ	公明党	3929-2980	〒177-0045 石神井台8-18-34-221

氏名	会派	電話	住所
宮崎はるお	公明党	6336-0276	〒177-0032 谷原3-25-12-126
鈴木たかし	公明党	5933-0705	〒178-0062 大泉町3-19-16
星野あつし	公明党	3979-8644	〒179-0071 旭町3-3-3
倉田れいか	練馬会議	3923-5672	〒177-0031 三原台2-4-7-1A
石黒たつお	練馬会議	090-1667-1192	〒178-0064 南大泉2-2-33
井上勇一郎	練馬会議	3926-7146	〒176-0022 向山3-1-32
しもだ 玲	練馬会議	050-3588-0693	〒177-0041 石神井町3-25-8-302
はしぐち奈保	練馬会議	6820-0812	〒176-0002 桜台1-7-9-1B
松田 亘	練馬会議	080-9194-8371	〒177-0034 富士見台1-22-1
かとうぎ桜子	インクル	3978-4154	〒178-0063 東大泉3-1-18-102
きみがき圭子	インクル	3993-4899	〒178-0065 西大泉2-20-8
やない克子	インクル	3993-4899	〒177-0051 関町北5-17-4
岩瀬たけし	インクル	5935-4071	〒178-0061 大泉学園町2-10-1
高口ようこ	インクル	080-7746-8648	〒176-0002 桜台3-42-29荒川方
有馬 豊	共産党	5934-4893	〒177-0041 石神井町1-17-14
島田 拓	共産党	6755-7814	〒179-0072 光が丘3-8-6-404
坂尻まさゆき	共産党	050-1401-8012	〒179-0083 平和台2-15-16-102
のむら 説	共産党	5999-1200	〒179-0085 早宮3-1-15
小松あゆみ	共産党	3825-9122	〒179-0085 早宮4-31-1-309
白石けい子	立憲民主	3990-3107	〒179-0075 高松3-24-19
沢村信太郎	立憲民主	050-3488-7555	〒177-0035 南田中3-21-7
富田けんじ	立憲民主	6915-7247	〒179-0083 平和台4-10-4-6F
渡辺てる子	立憲民主	090-6925-6097	〒176-0012 豊玉北6-18-8
土屋としひろ	オンブズ	3991-6343	〒176-0012 豊玉北6-23-6-203
野沢 なな	蒼風会	5926-4561	〒179-0084 氷川台3-27-4-105

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 練馬区議会自由民主党 (17人)</li> <li>幹事長 田中よしゆき</li> <li>副幹事長 関口和雄</li> <li>副幹事長 小泉純二</li> <li>副幹事長 上野ひろみ</li> <li>副幹事長 かしまさお</li> <li>副幹事長 たかはし慎吾</li> <li>副幹事長 つじ誠心</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 練馬区議会公明党 (11人)</li> <li>幹事長 宮原よしひこ</li> <li>副幹事長 西野こういち</li> <li>副幹事長 小川こうじ</li> <li>副幹事長 鈴木たかし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 (6人)</li> <li>幹事長 井上勇一郎</li> <li>副幹事長 石黒たつお</li> <li>副幹事長 しもだ玲</li> <li>副幹事長 倉田れいか</li> <li>副幹事長 松田亘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インクルーシブな練馬をめざす会 (5人)</li> <li>幹事長 きみがき圭子</li> <li>副幹事長 高口ようこ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本共産党練馬区議団 (5人)</li> <li>幹事長 有馬豊</li> <li>副幹事長 坂尻まさゆき</li> <li>副幹事長 島田拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 練馬区議会立憲民主党 (4人)</li> <li>幹事長 沢村信太郎</li> <li>副幹事長 白石けい子</li> <li>副幹事長 富田けんじ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふくし蒼風会 (1人)</li> </ul>
--	---	--	--	---	--	---

会派別議員数及び正・副幹事長等名簿  
(令和4年6月7日現在)

## 声 明 3月25日に、区長と議長が連名で表明しました。

### 北朝鮮のミサイル発射に断固抗議する声明

本年3月24日午後2時33分頃、北朝鮮が日本海に向けて弾道ミサイルを発射し、午後3時44分頃、日本海上の我が国の排他的経済水域に落下したものと推定されている。  
我が国をはじめとする国際社会が、北朝鮮に対し再三にわたり強くミサイル発射の自制を求めてきたにもかかわらず、幾度も発射を強行し、我が国の排他的経済水域に落下したことは、我が国のみならず東アジア地域全体の平和と安定を損なう行為であり、許しがたい暴挙である。

今回のミサイル発射が、弾道ミサイル技術を使用したいかなる発射も行わないことを北朝鮮に義務付けた国連安全保障理事会決議や、日朝平壤宣言にも違反することは明らかである。  
よって、練馬区および練馬区議会は、北朝鮮のミサイル発射に対して厳重に抗議するとともに、国連安全保障理事会決議等に違反する行為を今後行わないよう強く求めることをここに表明する。

令和4年3月25日

## 要 請 書 4月15日に、区長と議長が連名で提出しました。

### 「核実験」中止を求める要請書

我が国は、広島、長崎への原爆投下による被爆を経験した唯一の国であることから、多年にわたり、全世界に核兵器の廃絶を求め、また国際社会も核軍縮や核実験全面禁止への努力を積み重ねてきました。  
練馬区は、昭和58年(1983年)10月3日に、全ての核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願って、「非核都市練馬区宣言」を決議いたしました。これまで、貴国のみならずフランスや中国、さらにインド、パキスタン、英国が行った核実験に抗議し、即時中止を求める要請も行ってきました。また、北朝鮮が行った核実験についても、厳重に抗議するとともに、核実験を今後行わないよう強く求める決議を

いたしました。  
しかし、これらの抗議や要請にもかかわらず、貴国は、昨年6月と9月に臨界前核実験を実施したことを公表しました。貴国が、平成9年(1997年)7月以降、核実験を繰り返し強行していることは、誠に遺憾であります。  
よって、本区は、貴国が今後一切の核実験を中止し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に先導的役割を果たされるよう強く要請いたします。

令和4年(2022年)4月15日

▷宛先・・・アメリカ合衆国大統領

